



医療薬学フォーラム 2018

第26回クリニカルファーマシーシンポジウム

会期

2018年

6月23日(土)・24日(日)

会場

東京ビッグサイト TFTホール

実行
委員長

青山 隆夫

東京理科大学薬学部 教授

主催

公益社団法人

日本薬学会医療薬科学部会

共催

一般社団法人日本病院薬剤師会

公益社団法人日本薬剤師会

よりよい医療を目指して

— 基礎と臨床の連携が実現する医療薬学の成果 —

参加登録費

区分	当日登録
会員 ^{※1}	9,000円
非会員	11,000円
学生 ^{※2}	5,000円

※1 日本薬学会、日本薬剤師会、日本病院薬剤師会のいずれかで会員の方は、『会員』となります。

※2 当日登録の方は、学生証もしくは所属長証明書に予め必要事項をご記入の上、当日登録受付へご持参ください。

懇親会参加料

区分	当日登録
会員・非会員	10,000円
学生	4,000円

主なプログラム (詳細は裏面の日程表をご参照ください)

特別講演1 今後の薬学・薬剤師が目指す方向について
講演者 磯部 総一郎(厚生労働省医薬・生活衛生局監視指導・麻薬対策課)

特別講演2 新しい抗体医薬の開発を目指して
講演者 松村 保広(国立がん研究センター先端医療開発センター新薬開発分野)

教育講演 育薬、～その基本理念と研究の実践～
講演者 澤田 康文(東京大学大学院薬学系研究科育薬学講座)

第41回佐藤記念国内賞受賞講演
患者情報の多面的評価に基づく薬物治療の適正化
講演者 内藤 隆文(浜松医科大学医学部附属病院薬剤部)

シンポジウム / ワークショップ / 一般演題(ポスター) / ランチョンセミナー / 併設医薬品・医療機器展示

事務局 東京理科大学薬学部 薬物治療学研究室
〒278-8510 野田市山崎 2641

運営事務局 株式会社JTBコミュニケーションデザイン ミーティング&コンベンション事業部
〒541-0056 大阪市中央区久太郎町2-1-25 JTBビル7階
Tel:06-4964-8869 Fax:06-4964-8804 E-mail:cps2018@jtbcom.co.jp

<http://convention.jtbcom.co.jp/cps2018/>

日程表

6月23日(土)

東京ビッグサイト TFTホール

	A会場 西館2F TFTホール1000	B会場 西館2F TFTホール500	C会場 西館2F TFTホール300	D会場 東館9F 研修室908	E会場 東館9F 研修室909	F会場 東館9F 会議室9-A	ポスター会場 西館2F TFTホール500ホワイト
8:00							
9:00							8:30~10:00
10:00	9:00~11:00 シンポジウム 1 抗感染薬のTDMとPK/PD解析に基づいた最適治療法の構築	9:00~11:00 シンポジウム 2 基礎と臨床が連携する緩和医療のあり方を考える	9:00~11:00 シンポジウム 3 小児医療特有の問題点を多方面から解決するアプローチ	9:00~11:00 シンポジウム 4 周術期管理における薬剤師業務を確立する～基礎と臨床の連携～	9:00~11:00 シンポジウム 5 "Pharmacist-Scientist"が創るテーラーメイド製剤	9:00~11:00 ワークショップ 1 初めてでも安心! 学会抄録ブラッシュアップ!! -服薬アドヒアランスをアウトカムにした臨床研究デザインをグループワークで考えてみよう-	ポスター貼付
11:00							10:00~15:40
12:00	11:10~12:00 特別講演 1 今後の薬学・薬剤師が目指す方向について 磯部 総一郎						
13:00			12:15~13:15 ランチョンセミナー1 株式会社ヤクルト本社	12:15~13:15 ランチョンセミナー2 日医工株式会社	12:15~13:15 ランチョンセミナー3 第一三共株式会社		ポスター供覧
14:00	13:30~15:30 シンポジウム 6 がん化学療法への個別化医療に向けた薬剤師の挑戦	13:30~15:30 シンポジウム 7 救急・集中治療における教育体制とその課題 -教育体制における各種連携を考える-	13:30~15:30 シンポジウム 8 拓かれる老年薬学の未来展望	13:30~15:30 シンポジウム 9 次世代の医療ITとよりよい医療の実現 -これまでの医療を見つめ、医療を再定義する-	13:30~15:30 シンポジウム 10 現場で役立つ薬剤経済学	13:30~16:30 ワークショップ 2 がん患者に寄り添う服薬支援を体験しよう!	
15:00							
16:00	15:40~16:00 部長挨拶						15:40~16:30 ポスター示説(1日目)前半(奇数)
17:00	16:00~16:50 特別講演 2 新しい抗体医薬の開発を目指して 松村 保広						16:30~17:20 ポスター示説(1日目)後半(偶数)
18:00							17:20~18:00 ポスター撤去
19:00		18:00~20:00 懇親会					

6月24日(日)

	A会場 西館2F TFTホール1000	B会場 西館2F TFTホール500	C会場 西館2F TFTホール300	D会場 東館9F 研修室908	E会場 東館9F 研修室909	F会場 東館9F 会議室9-A	ポスター会場 西館2F TFTホール500ホワイト
8:00							8:00~9:30
9:00							ポスター貼付
10:00	9:00~11:00 シンポジウム 11 サイエンスをプラクティスに、プラクティスをサイエンスに	9:00~11:00 シンポジウム 12 現代医療における漢方薬の有効性と安全性を考える	9:00~11:00 シンポジウム 13 実行する実習・考える実習	9:00~11:00 シンポジウム 14 医療ビッグデータの活用に向けたバリデーション研究への期待	9:00~11:30 ワークショップ 3 輸液処方設計にチャレンジ ~これでわかる輸液栄養療法ワークショップ~	9:00~12:00 ワークショップ 4 シミュレータを使用したフィジカルアセスメントにチャレンジ -アセスメント能力向上のための症例体験および副作用情報の共有-	9:30~11:10 ポスター供覧
11:00							11:10~12:00 ポスター示説(2日目)前半(奇数)
12:00	11:10~12:00 第41回佐藤記念国内賞受賞講演 患者情報の多面的評価に基づく薬物治療の適正化 内藤 隆文						12:00~13:30 ポスター供覧
13:00			12:15~13:15 ランチョンセミナー4 アプビー合同会社	12:15~13:15 ランチョンセミナー5 日本化薬株式会社	12:15~13:15 ランチョンセミナー6 中外製薬株式会社		
14:00	13:30~14:20 教育講演 育薬、~その基本理念と研究の実践~ 澤田 康文					13:30~16:30 ワークショップ 5 はじめての臨床推論 -臨床推論を体験しよう-	13:30~14:20 ポスター示説(2日目)後半(偶数)
15:00	14:30~16:30 シンポジウム 15 くすり栄養	14:30~16:30 シンポジウム 16 副作用克服に貢献する医療薬科学研究	14:30~16:30 シンポジウム 17 第11回次世代を担う若手医療薬科学シンポジウム受賞講演 -基礎研究から医療現場への架け橋-	14:30~16:30 シンポジウム 18 アカデミック・ディテラーが薬物治療を変える ~基礎を臨床につなぎエビデンスを創る~	14:30~16:30 シンポジウム 19 薬局でできる臨床研究 -輝ける未来に向かって挑戦してみよう!!-		14:20~15:50 ポスター供覧
16:00							15:50~16:30 ポスター撤去
17:00	16:30~ 閉会式 優秀ポスター表彰式						